

10月号 2024年10月23日発行 No.257 運営通信

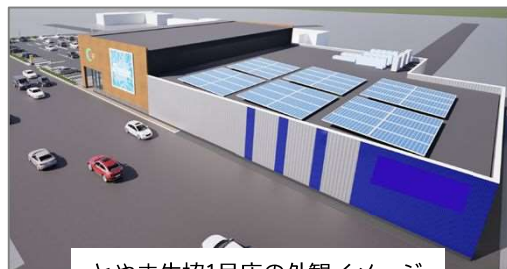
この「運営通信」は、総代の皆さんに毎月の生協の事業や経営・活動に関する情報をお伝えするためにお届けしています。

『とやま生協 新店舗お知らせ会』を開催しました



新店舗の説明をする澤田専務理事

9/26(木)、9/28(土)にとやま生協本部にて、総代を対象にした新店舗お知らせ会を開催しました。(44名参加)
2025年秋のオープンを目指し、準備を進めている新店舗の概要や外観のイメージ動画などと併せて、『とやま生協がめざすお店』について、説明がありました。



とやま生協1号店の外観イメージ



意見・質問をする参加総代

とやま生協がめざすお店

組合員が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、毎日の暮らしを支えるお店づくりを進めます。


第1号店の概要	
開店時期	2025年秋ごろ
所在地	富山市経堂123-4
売場面積	446.9坪
駐車台数	114台
営業日数	年間363日(1/1、2はお休み)
営業時間	9:00～21:00を予定
従業員数	63人(正規13人、PAスタッフ750人)

新店舗事業のめざす姿

大切にしたいキーワード

「安全・安心」「健康」
「おいしさ」「楽しさ・発見」

毎日の食生活を満たす新鮮な商品揃えます。
売り場は情報発信の場として、最新の役立つ情報を提供します。



お知らせ会では、1階スーパーの売り場レイアウト図や現在先進生協にて店舗研修を行っている担当者の姿を紹介しました。
また、2階には組合員や地域住民が多目的に利用・交流できるホールやゆったりくつろげるイートインコーナー、子どもスペースを備えることもお知らせしました。
参加者からは、品揃えやサービス、店舗の併設施設等についてご意見・ご質問を頂きました。
今後もこの運営通信や、機関誌「リアン」、
「新店舗ニュース」、とやま生協HPにて、
新店舗の進捗状況をお知らせしてまいります。



【目次】

1、『とやま生協 新店舗お知らせ会』を開催しました	表紙
2、総代のつどいにお集まりいただきありがとうございました	P2
3、福祉施設『ゆとり～な21周年 誕生祭』を開催しました	P2
4、理事会だより、経営実績報告	P3
5、重点課題で取り組んだこと	P3
6、令和6年能登半島地震及び能登豪雨災害支援募金のお願い	P4
7、被災地支援報告	P4

とやま生活協同組合

https://www.toyama.coop/
富山市金屋555
フリーダイヤル
☎：0120-555-192
発行：経営企画G



とやませいきょう

総代のつどいにお集まりいただきありがとうございました

10/4(金)～10/10(木)の期間で、各ブロックの『総代のつどい』を開催しました。

3部構成で、第1部では「とやま生協の理念とビジョン、総代の役割について」の学習、第2部では「組合員活動上期報告と下期活動予定」「専門委員会・地域会の役割」について、第3部では「商品学習企画」を行いました。



さくらみその美味しさのこだわりを教わりました



組合員活動紹介

第3部の商品学習では、南日味噌醤油株式会社代表取締役 南日賢治さんにお越しいただき、人気商品の『さくらみそ』の美味しさのひみつやこだわりを直接教えて頂きました。また射水市の5(ファイブ)のオレンジ食パンについても、工場とお店の取材動画を見ながら試食しました。



開催日	東部ブロック 10/4(金)	西部ブロック 10/8(火)	富山ブロック 10/10(木)
参加人数	30名	46名	54名

いただいたご意見 ～アンケートから～

組合員の代表と認識し、生協活動に参加してもっと近くなりたいです。運営通信を活用してもっと知識を深め意見等提案していきたい。

総代の役割を再確認できて良かった。年に1回こういう機会があるとありがたいです。

生協の商品の良さ(安心、安全も含め)を理解するのに最も良い機会を作ってくださっていると思います。又、生協の活動を宅配だけでなく別の角度から見て理解することに役立っています。

福祉施設『ゆとり～な21周年 誕生祭』を開催しました

10/1(火)に「ゆとり～な 21周年 誕生祭」を開催し、利用者さん21名にご参加いただきました。午前中は、【ともさんアコーディオン演奏会】を行い、「ふるさと」「もみじ」「幸せなら手をたたこう」等、皆さんご存じの曲をたくさん演奏して頂き、真剣に聞き入ったり一緒に歌ったりして楽しんでいる様子が見られました。

お昼は、赤飯、澄まし汁、天ぷら盛り合わせ、七彩巾着の煮物、柿なます、二色羊羹といつもより豪華な御膳を満喫しました。

午後からは、ボランティアグループの【プアプアマハ口の会】より素晴らしいフラダンスをご披露頂き、みなさんに楽しんで頂きました。

ゆとり～な職員一同とボランティアの方々のご協力で、21周年誕生祭をみんなで楽しくお祝いしました。



ともさんアコーディオン演奏会



豪華なお祝い御膳



プアプアマハ口会によるフラダンス披露

◇話し合われたこと

第5回理事会

(承認事項)

1. 2024年度8月度の事業・活動および経営報告の件
2. 2024年度上期まとめと第3四半期方針の件
3. 退職金規程改定の件
4. 役員人事委員会答申
(1) 役員(地域区分理事・監事)補充選任の進め方の件

(確認事項)

1. 秋のブロック総代会議全体提案(上期まとめと下期方針)の件
2. 「新店舗出店お知らせ会」提案内容の件
3. ブロック役員推薦委員会設置の件
4. 2024年度内部統制上期まとめと下期方針の件
5. 第1号店建物設計進捗報告の件
6. 新店舗建設業者選定の進め方の件

◇8月度 事業・経営報告

(全体経営報告)

- ・総事業高は13億3,445万円で、予算比 98.5%、予算差-1,995万円です。
- ・経常剰余金は1,529万円で、予算差+1,776万円の実績です。

(機関運営、組合員活動報告等)

- ・第4期総代選挙は8月23日まで実施し、定数400名の総代を選出しました。
- ・新店舗出店に伴う土地賃貸借・建物売上の契約締結は7月31日に完了しました。
- ・組合員活動参加は、ブロック協議会・委員会に136名が参加、3地域会で30名、せいきょうクラブ4回で17名の参加がありました。主な活動として、ピースアクションinヒロシマ親子3組6名の参加がありました。

重点課題で取り組んだこと(9月)

◆食の安全・安心、くらしの安心

産直キッチン(9/13(金)開催)

カタログ・スマイルコープで扱っている「産直豚肉」の福野ポーク、「きのこ四姉妹」のエム・プランティション、「地場産なす」のとやまレインボーファームの3つの産地をお迎えし、生産者から直接商品の栽培のこだわりや苦労されていること、オススメのポイントなどをお聞きしました。

また、生産されている食材を使い、参加者みんなで料理を作り、試食しながら交流を行いました。

今回は、東部センターをメイン会場に、富山センターと西部センターをリモートで繋いで3会場同時に開催し、計63名の参加がありました。



生産者さんと一緒に調理

<本日のメニュー>
 しゃぶしゃぶレタスの肉巻き
 焼きねぎの春雨さのこスープ
 きのこのアヒージョ
 蒸しなすの梅しそ和え
 なすとトマトのチーズ焼き
 ビーマンの肉巻きチーズ詰め
 きのことトマトの大葉マリネ



◆組合員の参加・参画

第2回コープでわくわく講座「素敵なスマホ写真を撮ろう」(9/23(月・祝)開催)



スマホカメラ講座

フォトグラファー 淵上真由さんから、相手のいい瞬間を引き出す撮り方やスマホカメラ機能の使い方、素敵にみせるテクニックを教わりました。講義のあとは会場の公園で、教わったテクニックを使いながら親子で撮影会を楽しむ姿がみられました。

(会場:高岡市おとぎの森公園 参加者:大人9名、子供9名)



清々しい空のもと撮影実践

令和6年能登半島地震及び能登豪雨災害支援募金のお願い

能登半島地震から9か月が経過しましたが、輪島市、珠洲市などの奥能登地域では発災当時のままの姿が残っています。そして9月20～22日には石川県能登半島を中心に線状降水帯が発生、多くの河川の氾濫により土砂崩れや家屋が流され仮設住宅にも浸水したりと、被災地に更なる甚大な被害が発生しました。

とやま生協では、被災された方々への支援として「能登半島地震及び能登豪雨災害支援募金」を実施します。

受付期間 2024年12月20日(金)まで

募金方法・注文番号

375071

- OCRマークシート(注文書)で募金できます。
- eフレンズからも申し込みできます。
- お預かりした募金は税制控除対象とはなりません。
- 募金は商品代金と一緒に引き落としになります。

注文番号 注文数

375071	1	100円の場合
375071	10	1,000円の場合

※9口までは1桁、10口以上は2桁注文欄に記入。

企業No. 生協コード 組合員コード 登録種別

24102	471	01234567	
-------	-----	----------	--

月 日 時点の使用可能口数(ポイント) ポイント使用口数

□	(ポイント)	000	□
---	---	-------	-----	---

注文番号による注文の記入欄 (注文番号が5桁以下、または注文数量が)

注文番号	2桁対応注文数	注文番号	注文数	注文番号	注文数
□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□

オモテ

- ・注文数に1を記入すると100円(非課税)、10を記入すると1,000円(非課税)の募金となります。
- ・1万円(以上)の募金は、2週に分けて注文数の合計が「100以上」になるよう記入してください。

寄せられた募金は、被災された方々を支援する義援金、被災地を支援している団体への支援金、とやま生協が行う支援活動費として活用します。

被災地支援報告

とやま生協では1月1日の能登半島地震発生直後より、コープいしかわの配送応援や組合員の安否確認、被害の大きかった地域での炊き出しなど、支援に取り組んでおり、その活動の内容を運営通信でも報告してきました。

地震の被害に重ねて、ようやく復興に向けて歩みを進めてきたところでの9月の豪雨災害、被災された方々の心情が心配されます。今後もこれまでと同様、被災地に寄り添い、支援を継続していきます。

豪雨災害後の支援活動では、10/6(日)、10/13(日)に職員3名ずつが支援物資の水ペットボトル300ケースを支援拠点地2ヶ所(能登町・輪島市)に運搬しました。

活動に入った職員の感想から

豪雨災害に遭った輪島市の支援拠点で、建物自体が歪んで営業できない小規模スーパーへ伺いました。途中、家屋に迫った土砂や倒木、巻き込まれた建物などを沢山目にしました。また氾濫が発生した河川周辺では、行方不明者の捜索をされている大勢の消防隊員や自衛隊員の姿があり、非常に心が痛みました。

時が止まったかのような状況に被せての豪雨災害。少しでも早く復興に繋がることができることで支援したいと改めて思う日となりました。



支援拠点施設へ水ケースを運び入れるとやま生協職員



地震による瓦礫や傾いた家屋



河川の氾濫により流れ着いた土砂や流木

